

ひきこもりの若者への支援に関する新たな展開

ポイント

平成26年度より、国の補助制度を活用し、ひきこもり等の若者への訪問相談支援（アウトリーチ）を実施

1 ひきこもりとは・・・

- 仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流をほとんどせずに、6か月以上続けて自宅にひきこもっている状態
- 個々の家庭で抱えがちで問題が顕在化しにくく、家族にも負担
- 長期化すれば、社会参加の機会が失われ、就労も困難

2 今後の取組方針（26年度以降）

- 「東京都ひきこもりサポートネット」を拡充し、電話と電子メールによる相談に加え、訪問相談支援（アウトリーチ）を実施
- 区市町村は、住民支援のため、都の訪問相談支援を積極的に活用

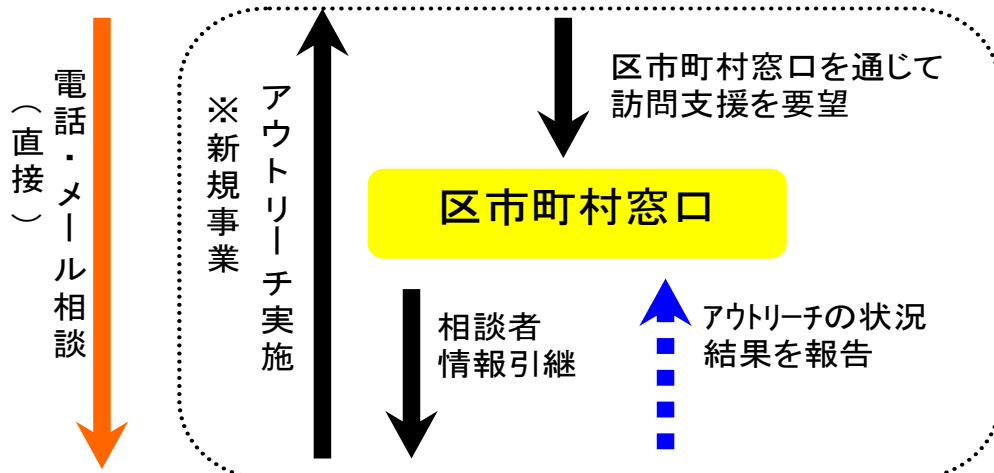
新「東京都ひきこもりサポートネット」のイメージ

電話・電子メールによる相談

+

訪問相談支援（アウトリーチ）

ひきこもりを抱える家族、ひきこもり本人 都内推計2万5千人



東京都ひきこもりサポートネット
無料サービス: 電話、メール、訪問相談